

- (2) 地震教材ソフトウェア開発のねらい
- ① 地震の学習への興味・関心を高め、意欲的に探究する態度を身に付けさせる。
 - ② 地震事象の基礎的・基本的内容を動的にとらえさせ、段階的に理解・定着を図る。
 - ③ 生徒の自主的、主体的な探究を促すとともに、学習の個別化を通して個性の伸長を図る。
 - ④ 生徒のコンピュータを使用した体験的な活動を通して地震事象を探究し、理解・定着を図るとともに、表現力等を高め、自己教育力を高める。
 - ⑤ 操作はできるだけ簡素化し、すべての生徒が活用できるようにする。そのことからコンピュータの基礎操作技能の向上も図る。

2 開発した地震教材ソフトウェアの内容

- (1) ソフト名
「コンピュータによる地震事象の探究」
(中学校3年「理科」、高校「地学I.A」、
「地学I.B」用教材)
- (2) 使用機種 PC-9800シリーズ
IBMシリーズ
- (3) BASIC言語を組み込んだオートスタート方式
- (4) ソフトウェア開発の構想(図-1参照)

3 内容

メニュー画面

下記図-1の1~6の標題が出て、番号で自由に選択できる。(次ページ写真参照)

図-1 「地震」教材ソフトウェアの内容構成

